

## 地域密着サービス 運営推進会議 報告書

施設名:NPO 法人あじさい

施設種類:グループホーム

会議開催日時:令和8年9月29日(火)

開催場所:グループホームあじさい

出席者:

( 人 数 )

|                    |    |            |    |
|--------------------|----|------------|----|
| 利用者                | 0人 | 知見を有する者等   | 1人 |
| 利用者家族              | 1人 | 地域包括支援センター | 0人 |
| 地域住民の代表            | 1人 | 益田市職員      | 1人 |
| その他(代表者、管理者、施設職員等) |    |            | 2人 |

## 1. 活動報告

| 6月                   | 7月                   |
|----------------------|----------------------|
| 8/9 誕生日会             | 9/6 おやつ作り おしるこ       |
| 8/16 おやつ作り 蒸しパン(ココア) | 9/13 おやつ作り 蒸しパン(ココア) |
| 8/23 おやつ作り ホットケーキ    | あんこ入り                |
| 8/30 おやつ作り ホットケーキ    | 9/15 外気浴             |
|                      | 9/21 敬老会             |

## 2. 入居者状況について (令和8年9月末において) 入居人数9名

## 【介護度】

| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 平均介護度 |
|------|------|------|------|------|-------|
| 3人   | 0人   | 2人   | 3人   | 1人   | 2.8   |

## 【年齢】

| 86歳 | 88歳 | 83歳 | 82歳 | 85歳 | 平均年齢  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 89歳 | 89歳 | 91歳 | 90歳 |     | 87.0歳 |

・車椅子使用者4名 リクライニング1名 歩行器1名

## 3. アクシデント・ヒヤリハット報告

アクシデント 3件 ヒヤリハット 2件

ヒヤリハットについては、転倒に関するものでした。1名の方については複数回発生しています。認知機能の低下が著しく、常に目が離せない状況にあります。

アクシデントについては、菓がベッドに落ちていたこと、転倒となっています。

依然として歩行可能な入居者の方が4名おられ、いずれも歩行は不安定で付き添いや、見守りを要しています。

## 4. 職員状況

・他事業所ではありますが、職員よりコロナが発生し休暇をとってもらいました。事業所間合同で施設研修を実施していますので、マスクの着用に気を付けています。

## 5. 職員研修

8/26 施設内研修 リスクマネジメント・プライバシー（外部講師）

8/27 土砂災害避難訓練 BCP 実動訓練

9/24 身体拘束・虐待

## 6. その他

- ・口腔衛生指導 8/18・9/18に大同歯科、歯科衛生士さんより実施しました。
- ・しまね DWAT として熊本県に 8/27～9/1 まで災害派遣に管理者が行きました。
- ・キャラバンメイト交流会に管理者が出席し、認知症を支える地域づくりの意見交換を実施しました。
- ・9/26 1名 お看取りをさせていただきました。
- ・インフルエンザワクチン予防接種を10月下旬に予定しています。
- ・エアコンが古くなっており、更新・新たに新設の工事を実施し、面会時に快適な環境になりました。
- ・インフルエンザ、コロナが流行っていますが面会は今まで通り行っています。ご家族様の面会時マスク着用率が低く、面会時は感染対策の協力を呼び掛けていきます。
- ・食事の業者様より12月より値上げのお話がありましたので、当事業所も値上げを予定しています。
- ・補助金を用いて、全居室に見守りカメラの導入を行います。

## 意見

- ・敬老会はどんなことをするのでしょうか？  
職員が手作りのお菓子を作り、歌をうたい過ごしています。外部から何かを呼んでという形ではありません。
- ・グループホームの待機者は何人くらいいるのでしょうか？  
今現在で4名の方が待機しておられます。
- ・災害の避難実施ではどういう形ですのでしょうか？  
すぐ近くにある特定施設の屋上に避難をしますが、行くまでに上り坂、下り坂があり避難には時間を要するため、早めの判断が必要と思っています。  
裏口から入る方法もありますが、階段があり車椅子を抱えないとです。  
いざとなれば抱えます。  
スロープを使用する方法も今後検討します。
- ・熊本の災害派遣でのしまね DWAT の活動内容はこういったことをするのでしょうか？  
避難所の中におられる要配慮者の方に対しての聞き取りや、医療チームと連携して避難している方の困りごとや問題を把握し、必要なところに繋げることをしていました。  
避難所が縮小されていく状況だったので、次の避難所への移動日や家族構成を把握し、報告することをしていました。  
当事業所もいつ災害が起きるかわかりません。災害が起きた時に助け合える関係づくりが普段から大切だなと思いました。

次回推進会議：R8.11/24（火）